

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成30年 1月24日

計画の名称	清川村公共下水道事業 (防災・安全)			重点配分対象の該当	無
計画の期間	平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間)	交付対象	清川村		
計画の目標					

下水道施設の適切な管理を行うことにより、安心・安全・快適な暮らしを支える住環境の保全を図る。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ① 長寿命化計画に基づき、下水処理施設 (浄化センター・圧送センター・マンホールポンプ場) の標準耐用年数を経過した設備の長寿命化等対策達成率を36%から100%へ増加させる。(H30~H31)
- ② 下水処理施設の標準耐用年数を経過した設備を対象にストックマネジメント計画策定率を0%から100%へ増加させる。(H30~H31)

定量的指標の定義及び算定式

- ① 長寿命化計画に基づく長寿命化等対策達成率  
・ 長寿命化等対策済の設備数 (箇所) / 長寿命化等対策を実施すべき設備数 (箇所)
- ② 下水処理施設 (浄化センター・圧送センター・マンホールポンプ場) におけるストックマネジメント計画策定率  
・ スtockマネジメント計画策定済の設備数 (箇所) / 全設備 (箇所)

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値	中間目標値	最終目標値
(H30当初)		(H31末)

備考

下水道長寿命化計画 (1期計画:平成30年度~平成31年度) の改築更新を実施する。  
また、下水処理施設全体を対象とし、点検・調査・修繕・改築等を一体的に管理するため、「ストックマネジメント実施方針」を策定するとともに、「ストックマネジメント計画 (2期計画:平成32年度~平成36年度)」を策定する。

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	218 百万円	A	218 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	--------------	---------	---	---------	---	-------	---	-------	---	---	-----------------------------	------

交付対象事業

A1 下水道事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H30	H31						
A1-A-1	下水道	一般	清川村	直接	清川村	-	改築	処理場	改築	清川村					124		策定中	長寿命化
A1-A-2	下水道	一般	清川村	直接	清川村	-	改築	圧送センター	改築	清川村					21		策定中	長寿命化
A1-A-3	下水道	一般	清川村	直接	清川村	-	汚水	処理場	改築	清川村					3		策定中	長寿命化
A1-A-4	下水道	一般	清川村	直接	清川村	-	改築	処理場・圧送センター・マンホールポンプ場・管きよ	調査・ストックマネジメント実施方針及び計画策定	清川村					70		策定中	長寿命化
小計 (下水道事業)														218		-		

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	備考
											H30	H31				
小計 (下水道事業)																

C 効果促進事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	備考
											H30	H31				
小計 (下水道事業)																

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	備考
											H30	H31				
小計 (道路事業)																

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成30年 1 月 2 4 日

計画の名称	清川村公共下水道事業 (防災・安全)			重点配分対象の該当	無
計画の期間	平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間)	交付対象	清川村		
計画の目標	下水道施設の適切な管理を行うことにより、安心・安全・快適な暮らしを支える住環境の保全を図る。				

交付金の執行状況

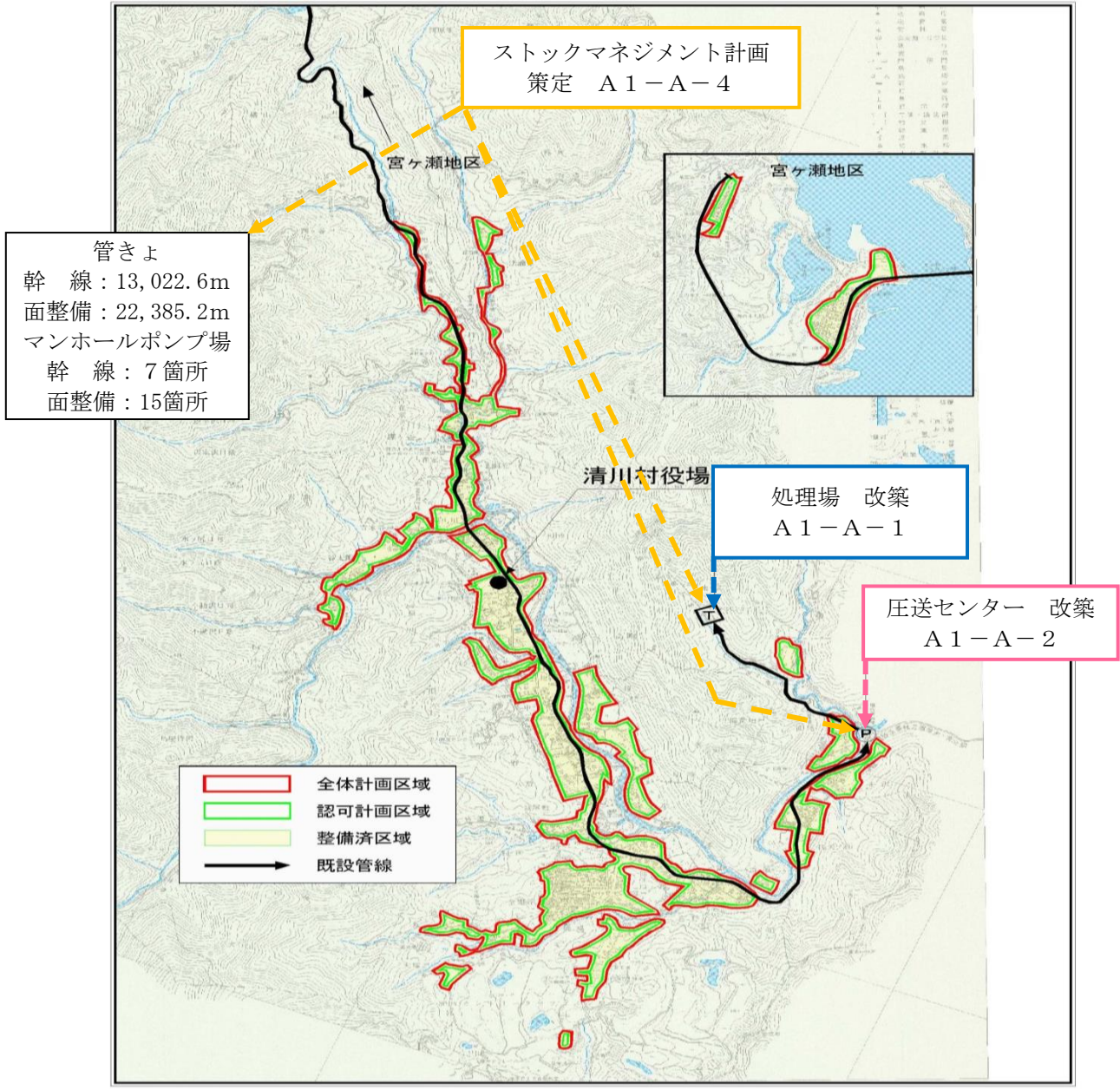
(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)					
計画別流用増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を 超えている場合その理由					

※ 平成30年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	清川村公共下水道事業 (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間)	交付対象	清川村



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 清川村公共下水道事業(防災・安全)

事業主体名: 清川村

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○